平成３０年度
京都大学大学院農学研究科修士課程
私費外国人留学生特別選抜学生募集要項

本研究科の修士課程は大学院設置基準にいう博士課程前期２年の課程です。

１．出 願 資 格

在留資格が「留学」である者又は入学時に「留学」の在留資格を取得できる見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者、あるいは平成３０年３月末までに該当する見込みの者

(1) 大学を卒業した者
(2) 学校教育法第１０４条第４項の規定により学士の学位を授与された者
(3) 外国において、学校教育における１６年の課程を修了した者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者
(5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
(7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
(8) 昭和２８年文部省告示第５号をもって文部科学大臣の指定した者
(9) 大学に３年以上在学し、又は外国において学校教育における１５年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
(10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２２歳に達したもの

上記(9)、(10)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。
この資格で本年度出願する者は、**農学研究科大学院教務掛（以下、大学院教務掛）**の窓口へ申し出てください。

２．募集人員及び学力試験科目

(1) 募 集 人 員

専　　攻	募　集　人　員
農　　学	各専攻（専門種目）で若干名
森　林　科　学	
応 用 生 命 科 学	
応 用 生 物 科 学	
地 域 環 境 科 学	
生 物 資 源 経 済 学	
食 品 生 物 科 学	

なお、専攻の概要については、別添**「農学研究科概要」**を参照してください。

(2) 学力試験科目

(ｲ) 英語
提出されたTOEFL等の英語スコアを換算して採点します。
(ﾛ) 専門科目（志望の専門種目並びにそれに関連する分野）

※生物資源経済学専攻、食品生物科学専攻は専門科目(1)(2)
別添「専門科目出題説明」に従って専門科目試験を課します。
試験においては、母国語と日本語との間の辞書（例えば、中日、韓日など）については１冊に限り使用を許可します。ただし、電子辞書に類するものの使用は許可しません。

(ハ) 面接

(3) 入学者選抜方法

① 入学者選抜は、出願書類の内容及び学力試験の成績により行います。
② 学力試験の各科目については、それぞれに合格基準を設けており、合格するためには全科目においてその基準を満たす必要があります。
③ 志望する専門種目の志願者が多い場合は、当該専攻の合格最低点を上回る得点であっても、不合格となる場合があります。

３．出 願 書 類

(1) 入学願書	所定の用紙に、必要事項を本人が明記してください。 半身正面向きで出願前３カ月以内に単身撮影した同一の写真（無背景）を、「写真票」及び「受験票」の所定欄に貼ってください。
(2) 入学検定料振込金受付証明書	事前に別紙「**入学検定料振込上の注意**」を参照のうえ、所定の「入学検定料振込依頼書」を金融機関に持参し、入学検定料（30,000円）の振込手続きを行ってください。振込手続き終了後は「入学検定料振込金受付証明書」を出願書類に同封してください。
(3) 英語力検定試験成績表	出願開始日から２年前(2018年1月実施の入試の場合は、2015年11月27日）以降に受験したTOEFL-iBTまたはIELTSの英語スコア（原本）を提出してください。 詳細は、下記の**TOEFL等英語スコア（TOEFL-iBT、IELTS）の提出に関する注意事項**を参照してください。
(4) 詳細な学歴・職歴等について	所定の用紙に、詳細な学歴・職歴を記入してください。
(5) 成績証明書および卒業（見込）証明書（原本）	英文でないものは、日本語訳を添付してください。 ・出身大学所定のもの （本学農学部在学中の者及び卒業した者は「学業成績及び卒業（見込）証明書」を提出のこと） ・出身大学以外の大学で取得した単位が認定されている場合には、単位を取得した大学の成績証明書も提出すること。 ・出願資格（９）で出願するものは卒業（見込）証明書に代えて、在学証明書を提出すること。
(6) 大学の卒業証書の写し	卒業見込で出願した者は、卒業後速やかに提出してください。
(7) 卒業論文概要書 又は 実験、実習、演習概要書	Ａ４横書き1,000字以内で作成し、志望専攻・専門種目・氏名を付記してください。（英文の場合は300ワード以内で作成）
(8) 住民票 又は 在留カード(両面)の写し	在留資格、在留期間が記載されたものを提出してください。
(9) パスポートの写し	
(10) あて名票	所定の用紙を使用してください。
(11) 受験票送付用封筒	所定の封筒（速達）に住所・氏名・郵便番号をそれぞれ明記し、３６２円分の切手を貼ってください。

（注）出願資格(2)による学士の学位を授与された者は、学位記の写し又は学位授与証明書を提出してください。

また、短期大学あるいは高等専門学校に置かれた専攻科に在籍する者で、出願資格(2)に該当する見込みの者は、上記書類のほか、当該専攻科の「修了見込証明書」及び「学士の学位授与申請予定である旨の証明書」（様式随意：学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの）を提出してください。

TOEFL等英語スコア（TOEFL-iBT、IELTS）の提出に関する注意事項

１．各自でTOEFL-iBTまたはIELTS（アカデミック・モジュール）の申し込み手続きを行い、受験してください。TOEFL-iBTおよびIELTS（アカデミック・モジュール）テストの受験に必要な費用は各自で負担してください。

２．TOEFL-iBTの受験者用控えスコア票の原本またはIELTS（アカデミック・モジュール）の公式成績証明書の原本（いずれもコピー不可）を出願時に提出してください。

３．提出したスコアの原本は受験票とともに１２月中旬に受験者に返送します。

４．TOEFL-iBT、IELTS（アカデミック・モジュール）をあわせて複数回受験している場合、そのうちいずれか１つのスコアを提出してください。

５．出願開始日から２年前（2018年1月実施の入試の場合は、2015年11月27日）以降に受験したTOEFL-iBT、IELTS（アカデミック・モジュール）テストのスコアに限り提出が可能です。団体試験用のTOEFL ITPのスコアは受け付けないので注意してください。

６．出願時にTOEFL-iBT、IELTS（アカデミック・モジュール）のスコアの原本の提出が間に合わない場合は、まず、その旨を明記した書面およびWeb上のスコア確認ページのコピーを提出してください。次に、原本とその返送用封筒（長形３号の封筒に５１２円分の切手を貼り、返送先住所を記載したもの）を平成３０年１月１１日（木）必着で持参または郵送「書留」により提出してください。海外へ原本の返送が必要な場合は、大学院教務掛へ連絡してください(℡. 075－753－6014)。期限までに原本が提出されない場合は、英語能力の評価を０点として扱います。

７．TOEFL-iBT、IELTS（アカデミック・モジュール）のスコアについて、不正が判明した場合は失格とし、入学後であっても、過去に遡って合格を取り消します。

４．出 願 手 続

(1) 出願者は、前記の出願書類を、出願期間中に提出してください。

なお、郵送の場合は、封筒の表に**「修士課程私費外国人留学生特別選抜入学願書」**と朱書し、必ず**「書留」**にしてください。

提出先：〒606－8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学農学研究科等大学院教務掛

(2) 出願資格(9)、(10)により出願する者は、次の書類を平成２９年１１月２１日（火）までに**大学院教務掛**に提出し、指示に従ってください。

［出願資格(9)による者］

① 出願資格審査申請書（所定用紙）
② 成績証明書（所定用紙）
③ ３年次における修得見込科目・単位数（所定用紙により本人の申告）

なお、この出願資格による入学試験合格者は仮合格者であり、３月末に３年次の取得単位成績を確認後正式に合格者とします。したがって、平成３０年３月１５日（木）までに成績証明書を提出してください。また、仮合格者は、学力試験の成績が特に優秀であった者から選抜されます。

［出願資格(10)による者］

① 出願資格審査申請書（所定用紙）
② 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書
③ 業績調書（所定用紙）

なお、口頭試問により出願資格審査を行いますが、日時についてはおって連絡します。

(3) 障害等のある者で、受験上若しくは修学にあったっての配慮を希望する場合は、事前に**大学院教務掛**に申し出てください。

５．願 書 受 理 期 間

平成２９年１１月２７日（月）から１２月１日（金）　午後５時まで（必着）。
郵送の場合も含め、一切の理由を問わず、期限後の出願は受理しません。
ただし、平成２９年１１月２９日（水）以前の発信局消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

６．試験日程及び場所

月　　日	時　　間	試　験　科　目	場　　所
平成３０年１月２０日（土）	13:30～15:00	専門科目 （農学・森林科学・応用生命科学・応用生物科学・地域環境科学 各専攻志願者） 専門科目(1) （生物資源経済学・食品生物科学 各専攻志願者）	京都大学大学院 農学研究科 京都市左京区 北白川追分町 （市バス「京大農学部前」下車）
	16:00～17:30	専門科目(2) （生物資源経済学・食品生物科学 各専攻志願者）	
平成３０年１月２１日（日）	13:00～17:00	面接	

（注）専門科目は、志望する専攻により試験時間が異なるので注意してください。

７．合 格 者 発 表

平成３０年１月２５日（木）午後５時頃、農学部総合館教務関係事務室前掲示板に発表し、同時に合格者へ合格通知書を発送します。電話による照会には一切応じられません。
また、翌日、本研究科ホームページにも掲載します。
「 http://www. kais. kyoto-u. ac. jp/japanese/admission/div_adm_info 」

８．入学検定料

入学検定料　　３０，０００円
振 込 期 間　　平成２９年１１月２１日（火）～平成２９年１２月１日（金）
（期間当日の収納印有効・期間外取扱不可）

※振込方法については、別紙「**入学検定料振込上の注意**」を参照してください。
※平成２８年４月に発生した熊本地震による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除することがあります。
詳しくは、１１月１４日（火）までに、大学院教務掛まで問い合わせてください。
※平成２３年３月に発生した東日本大震災による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。
詳しくは、１１月１４日（火）までに、大学院教務掛まで問い合わせてください。

９．入学料及び授業料

入　学　料　　２８２，０００円　※ 入学時に改定されることがあります。
授　業　料　年額　５３５，８００円　※ 入学時、在学時に改定されることがあります。

10．注 意 事 項

(1) 専門種目の選定にあたっては、研究科概要を参照のうえ、**必ず事前に志望する専門種目の教員と連絡を取ってください。**
なお、専門種目の選定にあたって不明な点があれば、**大学院教務掛**にお問い合わせください。（℡．075－753－6014）

(2) 願書等の訂正は、該当部分を＝線で抹消し、その上部に記入してください。
(3) 試験室や試験に関する指示は、１月１９日（金）午前９時に**農学部総合館教務関係事務室前掲示板**に掲示し、また、本研究科ホームページにも掲載しますので、必ず見ておいてください。
(4) 企業・官公庁・研究機関等に在職の者は、入学試験に合格しても、退職又は休職しなければ入学できません。
(5) その他
(ｲ) 本研究科修士課程では、(1)フルタイムの有職者、(2)育児又は親族の介護を行う必要がある者、(3)身体等に障害を有する者を対象に、標準修業年限(修士課程２年)を超えて一定の期間(上限４年間)にわたり、計画的に教育課程を履修し修了することを認める長期履修制度を導入しています。希望者は、詳細について大学院教務掛にお問い合わせください。
（℡．075－753－6014）
(ﾛ) 募集要項を郵便で請求する場合は、住所・氏名・郵便番号を明記し２５０円切手を貼った角型２号封筒（330㎜×240㎜）を同封して、次のあて先に申し込んでください。
その際、必ず封筒の表に**「修士課程私費外国人留学生特別選抜学生募集要項請求」**と朱書してください。

申込先：〒606－8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学農学研究科大学院教務掛

(ﾊ) 出願手続後は、いかなる事情があっても出願書類記載事項の書き換えはできません。
また、入学検定料の払い戻しはできません。
(ﾆ) 出願者に対する宿泊施設などの紹介・斡旋等は行っていません。
(6) 個人情報の取扱いについて
出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報は、①入学試験の実施、②入学手続き、奨学金制度等、③入学者の受入準備等の目的において利用します。

平成２９年１１月

京都大学大学院農学研究科

平成３０年度京都大学大学院農学研究科修士課程入学試験
（私費外国人留学生特別選抜）

専 門 科 目 出 題 説 明

<table>
<tr><th>専攻</th><th>出　題　説　明</th></tr>
<tr><td>農学</td><td>専門科目は、各専門種目（作物学、育種学、蔬菜花卉園芸学、果樹園芸学、雑草学、栽培システム学、品質設計開発学、品質評価学、植物生産管理学）から出題する。
※　志望する専門種目の問題についてのみ解答する。</td></tr>
<tr><td>森林科学</td><td>専門科目は、各専門種目（森林・人間関係学、熱帯林環境学、森林利用学、森林生物学、環境デザイン学、山地保全学、生物材料設計学、林産加工学、生物繊維学、樹木細胞学、複合材料化学、生物材料化学、森林情報学、森林育成学、バイオマス形態情報学、生物機能材料学、循環材料創成学、居住圏環境共生学、木質構造機能学）から出題する。
※　志望する専門種目の問題についてのみ解答する。</td></tr>
<tr><td>応用生命科学</td><td>専門科目は、下表のとおり志望する専門種目に該当する領域に関係した問題を出題する。
<table>
<tr><th>専　門　種　目</th><th>領　域</th><th>出　題　範　囲</th></tr>
<tr><td>生体機能化学</td><td>物理化学領域</td><td>化学熱力学、化学平衡、反応速度</td></tr>
<tr><td>生物調節化学、化学生態学、生物機能制御化学、分子生体触媒化学</td><td>有機化学領域</td><td>反応・合成、構造解析、生理活性物質</td></tr>
<tr><td>細胞生化学、生体高分子化学、応用構造生物学、木質バイオマス変換化学</td><td>生化学領域</td><td>遺伝子の構造と機能、タンパク質の構造と機能、糖・脂質の化学、酵素化学・反応論</td></tr>
<tr><td>発酵生理及び醸造学、制御発酵学、エネルギー変換細胞学、分子微生物科学</td><td>応用微生物学領域</td><td>微生物の種類と特徴、微生物の増殖、微生物の代謝、発酵生産、微生物酵素の利用</td></tr>
<tr><td>植物栄養学、森林圏遺伝子統御学、森林代謝機能化学</td><td>植物科学領域</td><td>植物の栄養成分の吸収・代謝・機能、細胞内小器官、光合成</td></tr>
</table>
※　志望する専門種目の問題についてのみ解答する。</td></tr>
<tr><td>応用生物科学</td><td>専門科目は、各専門種目（植物遺伝学、栽培植物起原学、植物病理学、昆虫生態学、昆虫生理学、動物遺伝育種学、生殖生物学、動物栄養科学、生体機構学、畜産資源学、海洋生物環境学、海洋生物増殖学、海洋分子微生物学、海洋環境微生物学、海洋生物生産利用学、海洋生物機能学、里海生態保全学）から出題する。
※　志望する専門種目の問題についてのみ解答する。</td></tr>
<tr><td>地域環境科学</td><td>専門科目は、各専門種目（比較農業論、森林生態学、森林水文学、森林生化学、熱帯農業生態学、土壌学、微生物環境制御学、生態情報開発学、施設機能工学、水資源利用工学、水環境工学、農村計画学、放射線管理学、農業システム工学、フィールドロボティクス、生物センシング工学）から出題する。
※　志望する専門種目の問題についてのみ解答する。</td></tr>
</table>

専攻	出　　題　　説　　明
生物資源経済学	**専門科目**は、(1) 生物資源経済学一般から出題する共通問題と、(2) 各専門種目から出題する専門種目別問題から成る。 (1)の生物資源経済学一般の問題は、生物資源経済学に関わる小論文と専門用語を問う形式の共通問題である。 (2)の専門種目別問題は、各専門種目（農業食料組織経営学、経営情報会計学、地域環境経済学、食料・環境政策学、森林経済政策学、国際農村発展論、比較農史学、農学原論）から出題する。 **※　志望する専門種目の問題についてのみ解答する。**

専攻	出　題　説　明
食品生物科学	

専門科目(1)は、「生化学」、「有機化学」、「物理化学」の３領域に関連する基礎的な問題を出題する。各領域から２問題の計６問題の**すべてを解答**すること（100 点満点）。
専門科目(2)は、「生物有機化学」、「食品生物工学」、「生化学・酵素科学」、「応用微生物学」、「栄養科学」、「食品科学」の６領域から出題する。各領域から２問題の計１２問題の中から**４問題を選択して解答**すること（100 点満点）。

各領域の出題範囲は次表のとおりである。(＊)

専門科目(1)	生化学	タンパク質、糖質、脂質の構造 解糖系・クエン酸回路・電子伝達系 遺伝子とタンパク質の生合成
	有機化学	有機化合物の構造と化学結合、立体化学 酸・塩基反応と解離定数、酸化と還元 基本的な有機化学反応（付加、脱離、置換）
	物理化学	気体と溶液の性質、熱力学 化学およびイオン平衡、速度論
専門科目(2)	生物有機化学	有機化学反応全般ならびに反応機構 機器分析による構造決定
	食品生物工学	食品生物工学全般
	生化学・酵素科学	生体分子の構造と機能 代謝と生体エネルギー論
	応用微生物学	微生物の分類・形態・増殖 代謝と発酵、遺伝子と情報伝達
	栄養科学	栄養素の消化・吸収、エネルギー代謝 栄養素の代謝
	食品科学	食品成分の化学と機能 食品の成分変化と品質

(＊)専門科目(1)は基本的な内容のみに絞っています。
出題等の詳細については、食品生物科学専攻 HP（http://www.food.kais.kyoto-u.ac.jp/）の大学院入試情報をご覧ください。